

慶寿院鎮永尼 本願寺の法嗣の妻。証如の母。天皇即位への資金援助で、孫顯如の門跡地位を確立した。

けいじゅいんちんえいに

明応の政変・1493 = 生。蓮如の六男の娘、母は蓮祐。

・ ・ ・ ・ ・ 1502 = 9歳 :

遣明使・ ・ ・ 1511 = 18歳 :

蓮如の五男実如の子円如の妻となり、

義興遣明船・1516 = 23歳 : 証如を生む。

義興周防掃国1518 = 25歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1520 = 27歳 :

足利義晴將軍1521 = 28歳 : 夫の円如が32歳で父の法主実如に先立つ。出家して融誓と称する。

・ ・ ・ ・ ・ 1525 = 32歳 : *父実如が山科本願寺で死去し、子証如が法嗣になる。実如は、門徒は武器を取ってはならぬと遺言したが、本願寺内部には天下をめざすタカ派がいて、加賀の大聖寺一揆を鎮圧した。融誓は一門の中心になり、実如の教えを守って政務を見る。

・ ・ ・ ・ ・ 1529 = 36歳 :

天王寺合戦・1531 = 38歳 :

大和一向一揆1532 = 39歳 : 細川晴元が突然山科本願寺を攻撃、寺は焼け落ち、証如は大坂へ逃れる。これを契機に、融誓を中心とするハト派が盛り返す。

銀輸出始・ ・ ・ 1538 = 45歳 :

鉄砲伝来・ ・ ・ 1543 = 50歳 : 証如の子顯如が誕生。

勘合船終・ ・ ・ 1547 = 54歳 :

ザビエル来日1549 = 56歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1554 = 61歳 : *証如が死去、顯如に大方殿(融誓)を頼るよう言い残した。越前朝倉氏との関係が悪化するのを憂慮して、融誓は和平交渉を粘り強くして和平を成立させる。この間、本願寺は全国に教線を延ばした。融誓は公家大名と親しく、本願寺の財力で朝廷を援助、青蓮院門跡の尊鎮親王から一字を賜って、融誓尼から鎮永尼と名を改めた。

・ ・ ・ ・ ・ 1556 = 63歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1557 = 64歳 : 正親町天皇の即位に際し資金を援助し、その結果、孫の顯如が門跡の地位を手に入れることができた。

將軍義輝自刃1565 = 72歳 :

織田信長入京1568 = 75歳 :

三方原の戦・1572 = 79歳 : 没した。